

学校だより

# 井波っ子

令和8年2月20日  
南砺市立井波小学校  
2月号 第375号

井波小学校 HP アドレス  
<https://inami-e.nanto.ed.jp/>

題字 6年 高橋 愛理さん

(題字は今年度県書き初め大会出場児童)

## 今年度の学校教育に関するアンケートより

教頭 越村 晃吉

本年度の重点目標「挑戦－何度でも－」についてアクションプランを設定し、徳・知・体の三つの目指す子供像の実現に取り組みました。達成率の目標は、いずれも90%以上としました。子供たちの自己評価の結果は下表のとおりです。徳及び体については目標の90%を達成しました。知については90%に近づきました。それぞれの結果について今年度の教育活動を振り返ります。

下表の      は90%以上、( ) は1学期との比較

《重点目標》 挑戦 - 何度でも -						
今年度のアクションプラン達成目標 90%						
項目(指標) (90%以上)	徳 相手を見てあいさつをする		知 自分の考えを伝える		体 自分の目当てをもつ	
学期	1学期	2学期	1学期	2学期	1学期	2学期
よくできた だいたいできた	91.5%	93.9% (+2.4ポイント)	82.0%	88.3% (+6.3ポイント)	89.2%	92.9% (+3.7ポイント)

### 【徳】相手を見てあいさつをすることができる子供

挨拶に関する話し合いをして取り組みました。下級生の手本になるような挨拶を考えて実践した学年もありました。ただ、挨拶の声が小さかったり、視線がつながらなかつたりした子供もいました。3学期に入り、子供による主体的な活動として、児童会の運営委員会による挨拶運動を始めました。新学年に向け、人間関係づくりの第一歩として、今後も挨拶を大切にしていきたいと思えます。

### 【知】自分の考えを伝えることができる子供

今年度は、特別活動の研究推進校として、学級会を中心に取り組みました。学級会では事前にノートに自分の考えを書いて参加するなど、まず考えをもつことを大切にしました。また、「伝える」となると苦手意識をもつ子供もいるため、安心して話せるようにペアやグループ等、小集団で話し合う場を設けました。また、「伝える」



〈学級会の様子〉

「話す」に限定せず、その子なりに「表現する」機会として捉え、場の設定を工夫しました。これからも一人一人に合わせて、自分の考えを伝えられるよう支援していきます。

### 【体】自分の目当てをもつことができる子供

運動(体力テスト・持久走)と健康(歯磨き)を重点に、目当てをもって取り組んでいました。活動を振り返って、目当てを見直し、新たな目当てに挑戦しようとする姿が見られました。今後も、子供が自分の目当てに向かって努力し、達成の有無にかかわらず、成長した過程を大切に、教師が子供の頑張りを認め、称賛の声を掛けていきます。

## 3月の主な予定

3月

- 1日(日) PTA親子で通学路を歩こう
- 2日(月) ~5日(木) 5限後下校
- 6日(金) 6年生ありがとう集会
- 17日(火) 卒業証書授与式
- 23日(月) 集団登校 給食終了 5限後下校
- 24日(火) 集団登校 修了式・退任式・離任式
- 25日(水) 学年末休業開始
- ※令和8年度1学期始業式は4月8日(水)、  
入学式は4月9日(木)です。

## 相手を見てあいさつをする

生徒指導主事 中谷 真由美

「おはようございます」元気な子供たちの声が響きます。令和7年度のアクションプランは「相手を見てあいさつをする」です。1学期、元気な声で挨拶をしていた子供たちも、寒くなるとうつむきながら足早に登校する子供が増えました。それに伴い、挨拶の声も小さくなってしまいう子供もいて、寂しさを感じていました。

3学期に入り、運営委員会は児童会テーマ「一つの輪」について考え、笑顔で挨拶の輪を広げようと挨拶運動を始めました。初日は6年生2名で始まった挨拶運動ですが、来年度委員会に加わる4年生も参加し、元気な挨拶の輪が広がってきました。

6年生の家庭科「あなたは家庭や地域の宝物」の学習で、私たちが地域にできることは何か考えました。「ゴミ拾いなどのボランティア活動をしたい」「地域の活動に参加する」「家の手伝いをする」などの意見もありましたが、

「今まで学校内の委員会活動で挨拶運動をしてきましたが、これからは地域の人たちにも挨拶を広げていきたい」「今までちゃんと返してくれるか分からなくて挨拶をしなかったけど、そういうことを気にせず挨拶をしたい」と挨拶について考えている子供も多かったです。

横断歩道で車が止まると、横断後に振り返っておじぎをしながら挨拶をする子、ニコニコ笑顔で挨拶をする子。井波っ子のそんな姿を見るたびに、心が温かくなります。井波小学校って素敵だなと思います。ご家庭や地域の方の温かい挨拶や見守りがこんな素敵な井波っ子を支援育てているのだと感じます。これからも挨拶の輪が学校から地域へ広がっていくよう取り組んでいきます。



〈朝の挨拶運動〉



〈高学年に向け  
がんばっている4年生〉



# 元気いっぱい井波っ子



### 特別支援学級

#### 「一人一人に合わせた学習のやり方で」

特別支援学級主任 曲師 ひとみ

特別支援学級に在籍する子供たちは、少人数の中でそれぞれの特性に応じて一人一人に応じた学習をしたり、集団で学習したりしています。一人一人の学習では、落ち着いて学習できるように、やり方や学習進度を調整しています。また、

活動を主とする教科は交流学級で学習し、教科の学習内容だけでなく、集団の中で周りの友達との関わり方を学ぶ機会にもしています。交流級で学ぶことで、多様な考え方や得意不得意をお互いに知り、分かり合う機会ともなっています。



〈支援級で国語、算数の学習〉



〈交流級で音楽の学習〉

### 4年

#### 「みんなでかっこいい4年生になろう集会」

4学年主任 林 優衣

2月に初めての学年集会を行いました。学年目標の「かっこいい4年生」のパワーアップを目指して、雪上りレーと巨大雪玉作りをしました。

雪上りレーでは、走るのが苦手な友達をソリで協力して引っ張ったり、勝敗にこだわらず応援をしたりしました。また、巨大雪玉作りでは、雪玉がどんどん大きくなり動かせなくなったときに、「助けて!」「せーの!」と声を掛けて助け合いました。

自然に声を掛けて助け合ったり、諦めずに最後まで挑戦したり、係の友達の話静静地に聞いたりするなど、「かっこいい4年生」になってきたことに教員も子供たちも成長を実感した集会になりました。



〈雪上りレーの様子〉



〈巨大雪玉作りの様子〉